

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社は、取締役会が実効性高く運営され、企業価値の向上の実現をはかっているかを検証するため、毎年 1 回、取締役会の実効性について分析・評価をおこなっております。

2024 年度の分析・評価の方法および評価結果の概要は以下の通りです。

1. 分析・評価の方法

評価対象期間	2024 年 4 月～2025 年 3 月
評価者	当社取締役 11 名および監査役 4 名
評価方法	2025 年 2 ～ 3 月 取締役会事務局が作成した「取締役会の実効性に関する自己評価書」（アンケート）を全取締役及び全監査役に配布し、回収。 ▼ 2025 年 4 ～ 5 月 アンケートで得られた結果および意見について、取締役会議長を中心に分析・評価を実施。 ▼ 2025 年 5 月 取締役会に分析・評価内容および今後の課題に対する対応策（今後のアクションプラン）を報告。 ▼ 今後のアクションプランに沿った取締役会運営を実行するとともに、取締役会にて更なる改善に向けた方策等について議論。
評価項目	以下の大項目毎に、個別設問および自由記述によるアンケートを実施。 1. 取締役会の役割・機能 2. 取締役会の規模・構成 3. 取締役会の運営 4. 社外役員（取締役・監査役）への情報提供・連携 5. 投資家・株主との関係 6. 前年度からの改善状況 7. 総合評価 ※「4. 社外役員（取締役・監査役）への情報提供・連携」は、社外役員のみ回答。

2. 前年度に指摘された課題への対応

指摘された課題	課題への対応
中長期的な目標を踏まえた継続的な議論	● 中期経営計画（事業ポートフォリオ、新規事業領域、経営資源配分方針）、ESG（気候変動対応、女性活躍推進、リスクマネジメント、役員指名報酬制度の見直し）等の中長期課題について討議を実施し、議論の充実をはかりました。 ● 取締役会以外の場での執行サイドと社外役員のコミュニケーション機会を増やし、情報共有の充実をはかりました。
取締役会に付議される事項の範囲、審議時間	● 中長期的な経営課題に対して重点的に議論を行うため、執行サイドへの権限移譲をおこない、取締役会と執行サイドの権限の明確化をはかりました。 ● メリハリをつけた議事進行をおこない、重要議題の審議には十分な時間を充てるなど、効率的な取締役会運営に努めました。 ● 取締役会の DX 推進ツールの導入を検討し、2025 年度からの運用開始に目途をつけました。
オープンで活発な議論	● コーポレートガバナンスの高度化に向け、取締役会に期待される役割・責務を果たす上で必要となる知識習得・向上の機会（役員トレーニング）を提供しました。2024 年度は執行取締役に対し、危機管理、サステナビリティ経営をテーマとしたセミナーを実施しました。
投資家との関係	● 機関投資家等との面談状況を取締役会で定期的に報告し、投資家からの意見・要望等の情報共有を実施しました。

3. 分析・評価の結果の概要

分析の結果、取締役会の機能が十分に果たされ、実効性は確保されていると評価しております。
引き続き、評価を通じて指摘された課題について継続的に改善をおこない、取締役会の実行性向上に取り組んでまいります。

<2024 年度の評価で特定した課題と今後の対応>

特定した課題	今後の対応
中長期的な目標を踏まえた継続的な議論	● [継続] 中長期的な事業戦略（ポートフォリオ最適化、新規事業投資、キャピタルアロケーション、非財務経営指標項目等）に関する議論のより一層の充実をはかるとともに、中期経営計画・長期ビジョンのモニタリングを強化する。 ● 新たに社長を委員長とするリスク管理委員会を設置し、適切なリスクテイクを支える環境整備を進めるとともに、取締役会においてリスク管理体制や当社グループの重大リスクに関する議論を充実させる。 ● [継続] 役員指名報酬制度に関する議論のより一層の充実をはかる。 ● [継続] 取締役会以外の場での執行サイドと社外役員のコミュニケーション機会（情報共有・意見交換・アドバイス）を確保する。
取締役会の規模、構成	● [継続] 実効性向上の観点から、取締役会の員数やメンバー構成に関する継続的な検討をおこなう。
取締役会に付議される事項の範囲、審議時間	● [継続] 議論の質の向上に向けて、取締役会付議基準の見直しおよび執行サイドへの更なる権限移譲をおこなう。
オープンで活発な議論	● [継続] コーポレートガバナンスの高度化に向け、取締役会に期待される役割・責務を果たす上で必要となる知識習得・向上の機会（役員トレーニング）を継続的に提供する。
投資家との関係	● [継続] 引き続き、決算説明会やスモールミーティングを通じて、投資家との対話を強化するとともに、投資家の意見・要望等を適宜取締役会にフィードバックし、議論の充実をはかる。

以上